

一丁目通信

2024年8月180号

近所の町中華がオムライスが美味しいとテレビ番組で紹介された。
プチ繁盛でおじさん達も挙ってオムライスを食べている。
テレビのパワーは健在。一瞬だけど。

代表取締役 飯塚吉純



真夏です

真夏です。毎日暑いですが、夏の気持ち良さを感じます。
最近、私の周りの方々から、定年なので退職しますとの声を聴くことが多くなりました。気が付くと私も還暦になります。
60歳で退職して悠々自適の生活ができる方が羨ましいですが、まだまだやる事もあり、数年は現状通りの任務を全うします。
とは言え、我々小規模事業者のビジネスを取り巻く環境は日々変化しており、先行きが不透明な中、日々の変化に対応していかない限り、生き延びていく事は難しく、まず還暦を迎える私自身が、将来の事業承継を見据えて少しずつ変わっていく事が重要だと自覚しております。
暑い夏は短いですが、老体に鞭を打ちつつ、まだまだ走り続けます。

記事：代表 飯塚 吉純



実績報告「密着ドキュメンタリー風」動画の制作

記事：
取締役プロデューサー 西坂 義弘

お客様のサービスのインナーブランディング用として、密着ドキュメンタリー風動画を制作させて頂きました。某ヘルスケアサービス企業様からのご依頼です。
当ユーザー様のご状況や想いを当動画視聴を通じて感じて頂いた上で、当該サービスの貢献価値や意義を、社内の方々に想起且つ自覚して頂くのが目的の1つです。

□当ユーザー様のご自宅が在る岡山から東京羽田→銀座→豊洲と密着同行をさせて頂き、移動中の飛行機の中やタクシーの中でもカメラを構え、撮影を行いました。



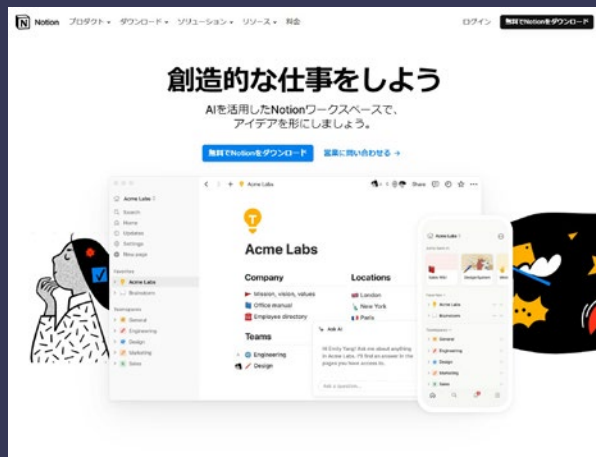
□実話を元にした某有名映画のモデルになったユーザー様です。

□当ユーザー様ご自身達にもスマートフォンや小型のアクションカメラをお渡しして、ご自身達同士で撮影をして頂いたりもしました。

日常のコミュニケーションを伺わせる、リラックスしたシーンや表情が撮れたと思います。

□BGMには、有名なアーティストさんの大ヒット曲を使用しました。

Notion 全世界ユーザー数 1 億人を突破



記事：WEB チーム 鮎川

Notion Labs Japan は 2024 年 7 月 29 日、同社サービスである「Notion」のユーザー数が全世界で 1 億人を突破したことを発表しました。

Notion は、あらゆる情報を一元管理し、柔軟にカスタマイズできるソフトウェアとして 2016 年にリリースされました。その起源は日本の京都にあり、共同創業者のアイバン・ザオとサイモン・ラストが 2015 年に京都で最初のコードを書いたことが始まりなんだとか。

2021 年 10 月に日本語ベータ版がリリースされ、同年 11 月には日本語版の正式リリースが行われ、企業や教育・公共機関への導入が進みました。トヨタ自動車や三菱重工といった大企業にも導入され、幅広いユーザー層に受け入れられています。

ズームインとの邂逅



レンズ交換式のシネマカメラが主流になって久しいですが、そうってからすっかりなくなった撮影技術があります。ズームイン / アウトです。いわゆるセンサーの小さいレンズ一体型のカメラのときはダサいからとあまり使わなかったのですが今無性にズームインを使いたくなっています。シネマカメラはボケがきれいな一方でシビアナピントをあわせるのが宿命でした。なのでズームインしたかったら電動のズームさせる機構を外付けするか二人がかりで手でやるかでしたが、SONY を筆頭にオートフォーカスが超優秀になってきているのでいけるかもしれません。使いたくなったのはふと超早いズームインが効果的に多用されているドラマを見てしまったからです。(タランティーノ) なんかはずっと使ってますけど。これから作る映像には好きならば（ちゃんと必要に応じて）ズームを意識して行くかもしれません。

記事：映像チーム 佐藤

リアルをシェアするアプリ「BeReal」

Z 世代の間で流行しているアプリ「BeReal」って聞いたことありますか？ BeReal は「リアルさ」をシェアする SNS です。

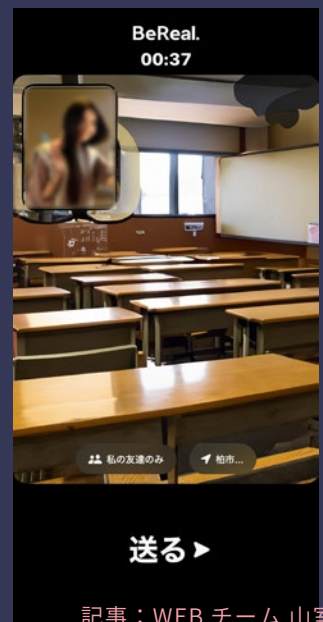
具体的に何をやるものかというと、毎日ランダムな時間にアプリから通知が来て、その瞬間に前後カメラで写真を撮って共有します。フィルターも編集もなし。日常の何気ない瞬間をシェアできます。

「え...その何が面白いの?」と思ったのですが、実際に見てみたら、なるほど、確かに学生の頃にあったら私もはまってる気がしました(笑)

家でダラダラしてる時や授業中に突然通知がきてそれを友達同士でシェアしあうと、偶然変な写真だったり、ツッコミどころの多い瞬間が撮れたりします。

Z 世代にとって、この「ありのまま」をシェアするスタイルが新鮮で魅力的なのは理解できます。例えば、勉強中の一コマや、友達と笑っている瞬間、そんな普段は自分から進んで写真におさめたりしないようなリアルな自分を見せられるのが楽しいんだとか。

TikTok やインスタのように、盛ったり、飾った瞬間を残すのではなく自然な瞬間を共有しあえるという新しいコンセプトがうけているみたいですね。私は世代ではないので正直自分では使いたくないですが、流行の理由についてはすごくよくわかりました！



記事：WEB チーム 山室